

4 協議事項

大津市大河ドラマ「光る君へ」活用推進協議会（第1回）
令和4年10月19日

(1) 大河ドラマに関する取組み 事例紹介

鎌倉市（ドラマのメイン舞台）

大河ドラマ「鎌倉殿の13人」鎌倉市推進協議会

【大河ドラマ館の整備運営】

期間 2022年3月1日～2023年1月9日

場所 鎌倉文華館 鶴岡ミュージアム

料金 大人1,000円 小人500円

関連企画・AR企画・連動特別展・乗車券とのセット特典
・ドラマ館発ガイドツアー企画

【LINEスタンプ・ロゴ・キャラクターコンテンツ制作】

【スペシャルコンサートの開催】

【スタンプラリーの実施】

【羽田空港での物産展や横浜での観光PRブースの設置】

【プレミアム商品の制作：北条義時Tシャツ】

【参加型企画：Eザイアート「みんなでつくろう鎌倉幕府」】

【公式HP・ツイッター・月間広報誌での発信】 など

伊豆の国市

大河ドラマ「鎌倉殿の13人」伊豆の国市推進協議会

【大河ドラマ館の整備運営】

期間 2022年1月15日～2023年1月15日

場所 韮山時代劇場

料金 大人400円 小人100円

【出演者トークショー・イベント】

【光照寺でのゆかりの所蔵物特別公開】

【謎解きゲーム「鎌倉殿からの挑戦状」】

【トリックアートフォトコンテストの開催】

【3Dアート制作】 など

※関係者による視察を実施

大河ドラマ館等整備自治体

岐阜県岐阜市

大河ドラマ「麒麟がくる」岐阜実行委員会

期間 2020/1～2021/2
場所 岐阜市歴史博物館

岐阜県可児市

可児市大河ドラマ「麒麟がくる」活用実行委員会

期間 2020/1～2021/1
場所 花フェスタ記念公園
花のミュージアム

岐阜県恵那市

恵那市大河ドラマ「麒麟がくる」実行委員会

期間 2020/1～2021/2
場所 大正ロマン館

大津市

大河ドラマ「麒麟がくる」大津市観光振興協議会

期間 2020/3～2021/2
場所 西教寺禅明坊

京都府亀岡市

大河ドラマ「麒麟がくる」亀岡市実行委員会

期間 2020/1～2021/1
場所 サンガスタジアム

京都府福知山市

福知山市光秀プロジェクト推進協議会

期間 2020/1～2021/2
場所 佐藤太清美術館

(2) 2023年度以降の事業方針 (案)

福井県越前市

紫式部が暮らしたまち

<関係>

紫式部の父親が越前に出向したため紫式部も1年半ほど越前市に住んでいた。

<ゆかりのコンテンツ>

紫式部公園

<タイミング>

2024年春に北陸新幹線「越前たけふ駅」開業

大津市

源氏物語が生まれた地 風光明媚な歌枕のまち

<関係>

紫式部が源氏物語を石山寺で起筆した。

<ゆかりのコンテンツ>

- ・石山寺
- ・三井寺
- ・融神社
- ・船舶（屋形船）
- ・石山詣
- ・文学

京都府宇治市

源氏物語後半の舞台 平安貴族の別荘地

<関係>

源氏物語後半に宇治市が描かれている。
平等院を藤原道長が別荘とし、宇治殿と呼ばれた。

<ゆかりのコンテンツ>

- ・源氏物語ミュージアム
- ・平等院鳳凰堂

大津市 紫式部ゆかりの地

1 融神社



光源氏のモデルの一人、源融を祀る神社。伊香立にはもともと源融の荘園があった。

2 浮御堂



横川の僧都のモデルである源信が建立。(横川の僧都は「宇治十帖」等に登場)

3 比叡山延暦寺



源氏物語に出てくる横川の僧都のモデルが、比叡山で修行を重ねた源信である。

■源氏物語：

- ①横川(中堂・恵心堂) / 53帖「手習」54帖「夢浮橋」
- ②法華堂 / 4帖「夕顔」

4 日吉大社



源氏物語に登場する法華八講を受け継ぐ神社。光源氏も故桐壺院のために行った。
※法華八講：法華経を4日間で読経する法華八講。

5 慈眼堂



紫式部の供養塔。(小野小町や清少納言などの供養塔もあり。)

6 唐崎神社



『御堂関白記』に「1012年9月17日(寛弘9年/長和元年)藤原道長が唐崎へ祓に出かける」とあり、その場所が唐崎神社ではないかといわれている。この時代に唐崎神社は「七瀬の祓」の一所であった。



7 三井寺



・藤原道長が金堂に弥勒菩薩を奉納。
・紫式部の父、藤原為時が三井寺に出家し、異母兄弟が阿闍梨、母の兄弟が僧侶と縁の深い寺。

8 紫の道(京阪石場駅～打出浜)

紫式部の父・藤原為時が越前(現在の福井県武生市)へ旅立ったとされる場所が琵琶湖岸・打出浜であることから、このエリアを「紫の道」と呼ぶ。エリア内には、源氏物語や平安時代を連想する植物や源氏香図に植物が植えられた花壇が4種類ある。

9 逢坂の関



関屋巻冒頭の場面の舞台として登場する。
■源氏物語：逢坂の関 / 16帖「関屋」

10 紫式部の泉

「国宝 源氏物語絵巻」の3場面(柏木三・宿木三・東屋一)をモチーフにつくられた噴水。

11 石山紫の道(京阪石山寺駅～石山寺)

参道およそ800mを「石山紫の道」と名付け、『源氏物語』に登場する草花で彩ろうというプロジェクト。第24回「緑の環境デザイン賞」国土交通大臣賞を受賞。

12 石山寺



・紫式部が『源氏物語』の構想を練ったとされる場所。
・貴族や女流文学者の参拝(石山詣)が盛んであった。
・紫式部供養塔、紫式部像、源氏の間
・重要文化財「源氏物語絵巻 未摘花」等所蔵
・春と秋に豊浄殿で「石山寺と紫式部展」を開催

■源氏物語：16帖「関屋」31帖「真木柱」51帖「浮舟」52帖「蜻蛉」

①推進体制について

推進体制

協議会

会 長：びわ湖大津観光協会 平川会長
 副会長：石山寺 鷺尾座主
 大津商工会議所 山田常務理事
 監 事：株式会社滋賀銀行

事務局

総務・経理・協賛金に関すること
 大津市産業観光部
 びわ湖大津観光協会

総括部会

部会長：びわ湖大津観光協会
 部会員：石山寺
 石山観光協会
 大津市産業観光部 ※各部会長

拠点整備部会

拠点整備・運営、受入整備に関すること
 部会長：石山寺
 部会員：三井寺
 大津市歴史博物館
 大津市産業観光部

周遊促進部会

地域コンテンツ造成・周遊促進に関すること
 部会長：石山観光協会
 部会員：びわ湖大津観光協会
 旅行・交通・宿泊事業者

誘客促進部会

プロモーション全般に関すること
 部会長：大津市産業観光部
 部会員：びわ湖大津観光協会
 石山観光協会

物産部会

物産品の開発・販売に関すること
 部会長：石山観光協会
 部会員：びわ湖大津観光協会物産振興部会
 大津商工会議所

各部会について

総括部会

部会長：びわ湖大津観光協会
 部会員：石山寺
 石山観光協会
 大津市産業観光部

各部会長+事務局にて構成

- ・協議会事業の計画、立案及び実施
- ・各部会の進捗共有

拠点整備部会

部会長：石山寺
 部会員：三井寺
 大津市歴史博物館
 大津市産業観光部

拠点整備・運営、受入整備に関すること
 石山寺：寺宝展示等の実施、
 ドラマ関連展示整備運営の協力
 三井寺：特別拝観等の実施
 歴博：常設・企画展の実施
 産観部：ドラマ関連展示整備運営の実施
 二拠点周遊施策の実施

周遊促進部会

部会長：石山観光協会
 部会員：びわ湖大津観光協会
 旅行交通宿泊事業者

地域コンテンツ造成・周遊促進に関すること
 石山観：コンテンツ造成・周遊促進全体調整
 びわ観：ツアー造成、会員への周知
 旅行：ツアー造成
 交通：周遊企画の実施
 自社コンテンツ活用イベントの実施
 通船：2拠点を結ぶ湖上交通の運行
 クルーズ企画の実施
 宿泊：宿泊プランの造成

誘客促進部会

部会長：大津市産業観光部
 部会員：びわ湖大津観光協会
 石山観光協会

プロモーション全般に関すること
 産観部：プロモーション事業者との連携調整
 プロモーション施策の実施
 びわ観：市内コンテンツの集約
 石山観：石山エリアコンテンツの集約

物産部会

部会長：石山観光協会
 部会員：びわ湖大津観光協会
 (物産振興部会)
 大津商工会議所

物産品の開発・販売に関すること
 石山観：石山エリアの物産事業者との連携
 物産展の実施
 びわ観：市内全域の物産取りまとめ
 物産展の実施サポート
 商工会：会員への周知

今後の取組みイメージ

2022.10 – 2023.03 体制構築/機運醸成/計画設計

2023.04 – 2023.9 各種準備期間

2023.10 – 2024.12 情報発信/誘客・受入実施期間

2022.10

★協議会設立

- * (本日)協議会設立
- * 機運醸成
 - ・ PRツール等制作 (のぼり看板等)
 - ・ 消耗品等作成
- * 部会の立上げ

2023.01 < 放映 1 年前 >

★全体方針構築

- * 総括部会
 - ・ 全体方針構築 (PRストーリーやプロモーション体制の構築等)
- * 各部会事業計画作成
 - ・ 拠点整備
 - ・ 周遊促進
 - ・ 物産
 - ・ 誘客促進

2023.04

★各種業務準備

- * 拠点整備部会
 - ・ 拠点整備
 - ・ 拠点運営
 - ・ 受入整備
- * 周遊促進部会
 - ・ 民間事業者等による各種準備
- * 物産振興部会
 - ・ 物産品等の開発
 - ・ 物産展準備
- * 誘客促進部会
 - ・ 情報発信ツール制作
 - ・ プロモーション施策準備

2023.07 < 放映半年前 >

★取組全体像記者発表

2023.10 < 放映3か月前 >

★PR素材完成・発信

- * 情報発信開始
 - ・ HP
 - ・ PRツール配架
 - ・ SNS運用
 - ・ プロモーション施策展開
 - ・ メディア露出
 - ・ プレスリリース/記者発表

2024.01 < 放映開始 >

★取組開始セミナー

- * 2 拠点運営
- * 周遊促進施策
- * 物産振興事業
- * 継続したプロモーション

②拠点整備方針について

拠点整備方針

紫式部にゆかりの深い石山寺では大河ドラマに関連した展示を、さらに歴史博物館において紫式部や源氏物語に関連した展示を行い、石山寺エリアと三井寺・歴史博物館エリアの2拠点による市内の回遊性を促進する

～石山寺展示計画概要～

場所：石山寺

時期：令和6年1月頃～

内容：大河ドラマ関連展示の整備

※大河ドラマ関連展示の整備については、大河ドラマ館の整備について候補に入れて検討を進めている。

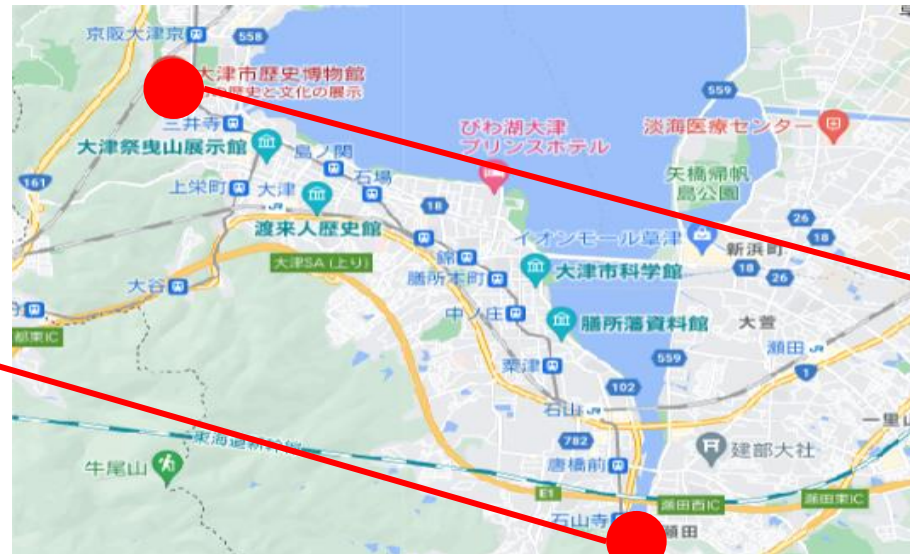
～歴史博物館展示計画概要～

場所：歴史博物館

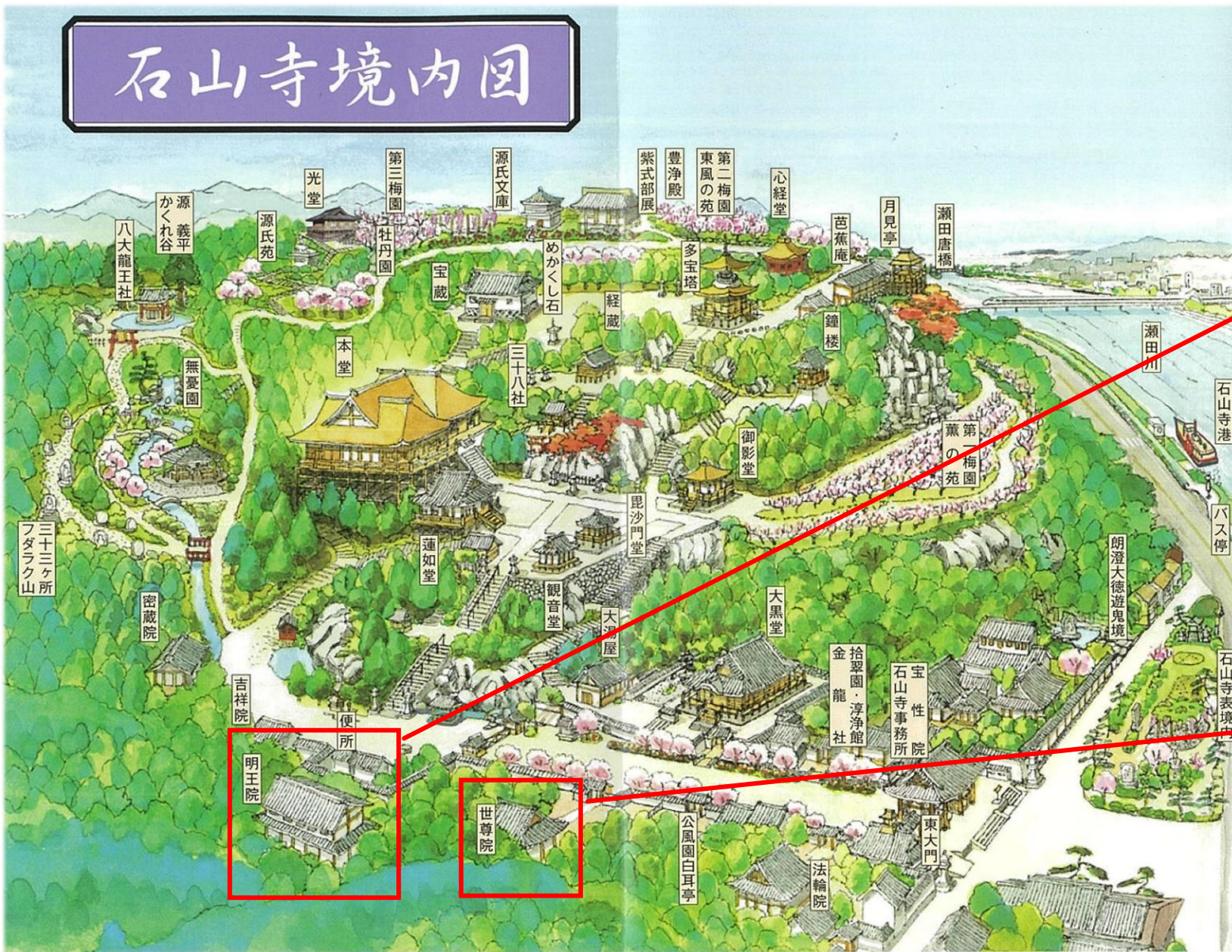
時期：令和5年度～

内容：源氏物語に関する特集展示

紫式部ゆかりの石山寺に関する企画展

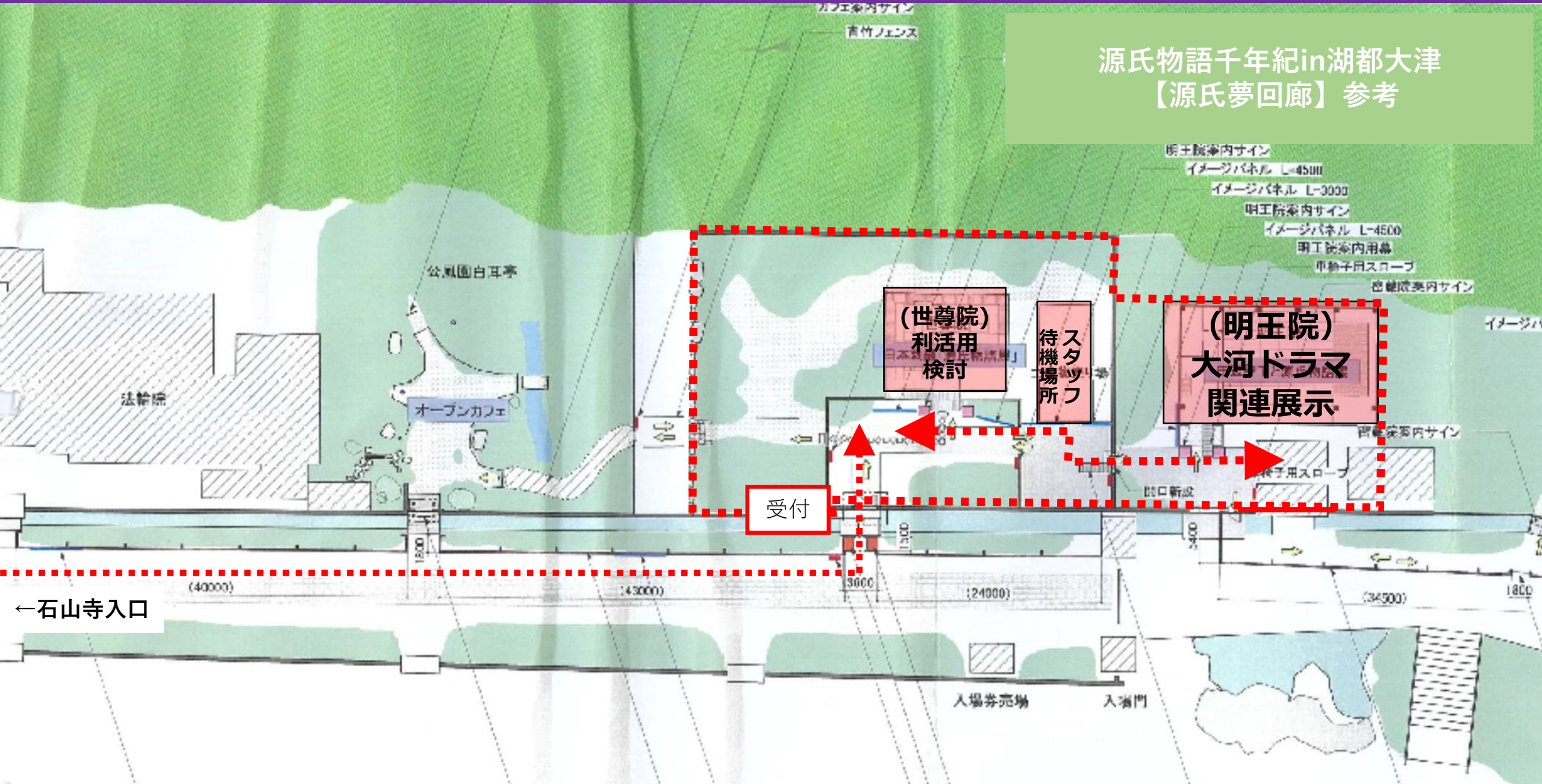


石山寺境内図



石山寺展示計画概要

源氏物語千年紀in湖都大津
【源氏夢回廊】参考



明王院

- 1階広間約60畳
- 源氏物語千年紀では作家・田辺聖子氏協力のもと源氏物語文学館を開催。



世尊院

- 広間約18畳
- 源氏物語千年紀では映画で紫式部を演じた吉永小百合さんの衣装や染色衣、刺繍作品などを展示



明王院と世尊院の2施設の活用を検討

- 案1 明王院+世尊院における大河ドラマ館の整備
- 案2 明王院で大河ドラマ館+世尊院で関連展示※

※関連展示について

案：平安時代を象徴する衣装である“十二単”をメインとした展示に
デジタルアートを織り交ぜた特別演出企画など
(参考事例：愛知県豊川稲荷 着物詣で)

大河ドラマの放映に合わせ、紫式部や源氏物語に関連した展示を実施予定

【特集展示】源氏物語と大津

時期

令和6年1月から令和7年2月末まで

内容

常設展示の一部を改修

紫式部や源氏物語と大津との関わりを紹介

市内の関連する歴史や資料を紹介し、

観覧後の市内回遊を促す



近江八景全図 石山より見る 三代歌川広重画
大津市歴史博物館蔵

令和6年秋季には、石山寺の文化財を一堂に展示する企画展を計画中

③プロモーション方針について

「麒麟がくる」でのプロモーション検証

広域的なプロモーションを予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、全国的な行動自粛や旅行形態の変化もあり、十分な広域展開をすることができなかった。

結果的に、坂本エリアでの機運醸成や盛り上がりは実現できたものの、市内全域への十分な波及には至らなかった。



「光る君へ」でのプロモーション方針

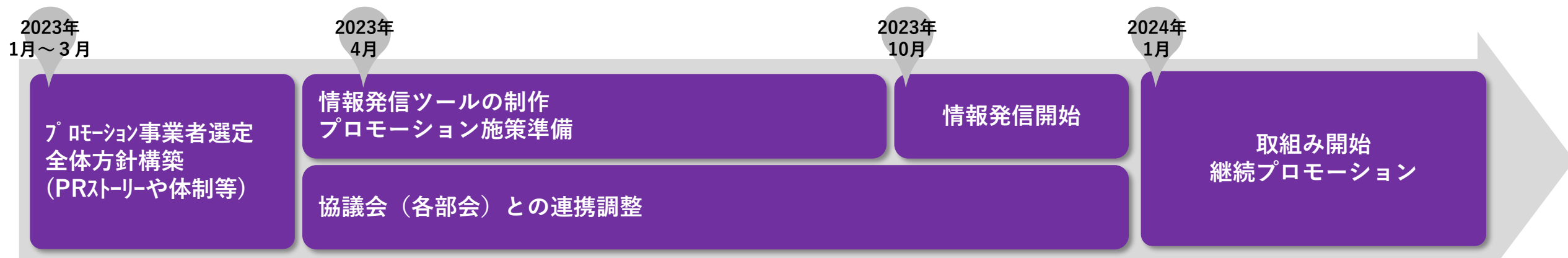
新型コロナウイルスなどの情勢に考慮する必要があるものの、関連するコンテンツが京都・宇治・大津と比較的コンパクトかつ遠方からの観光客も狙えるエリアであることから、京都観光客の享受をしっかりと受け取ることが目的として、前回より広域的なプロモーション施策を行う。

プロモーション方針

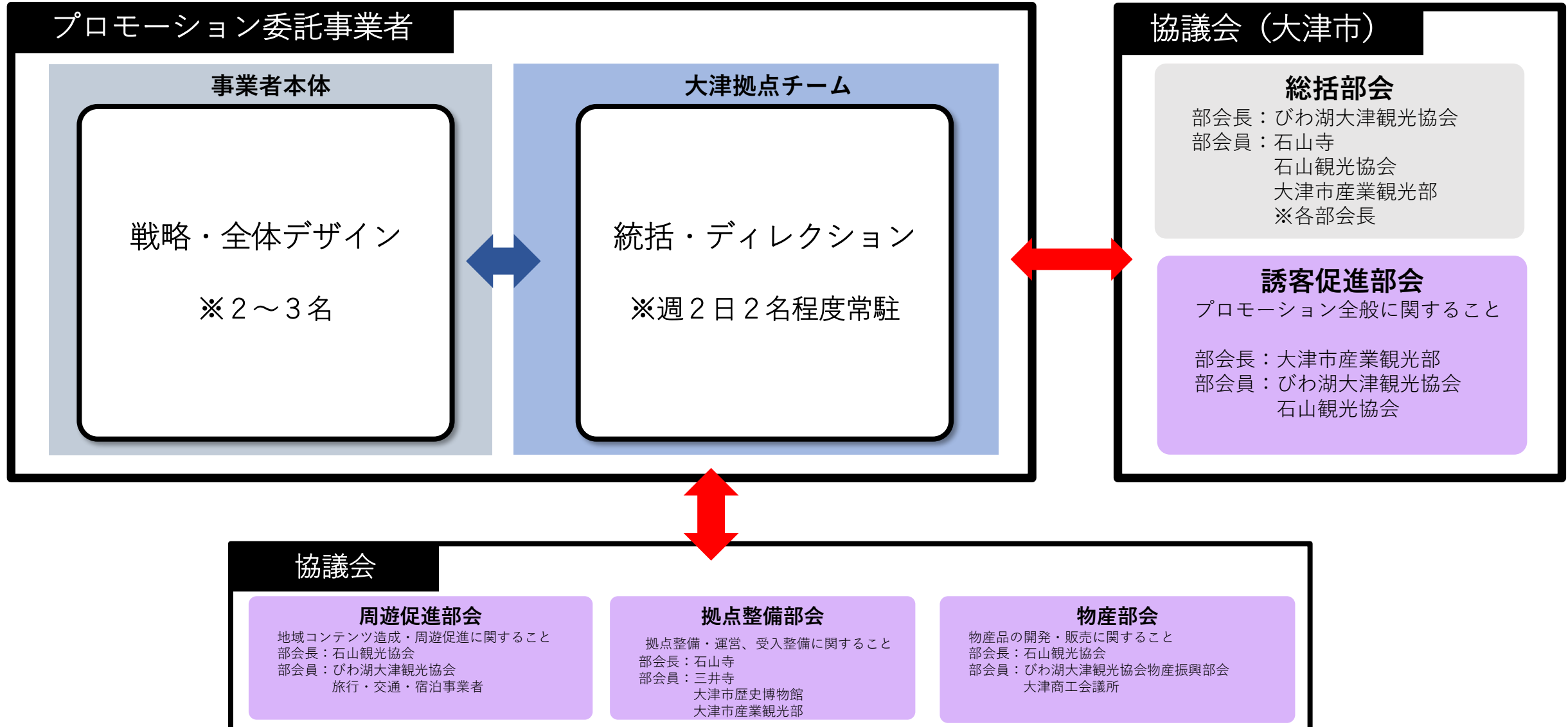
しっかりとしたPRストーリーの構築や協議会全体の事業との連携のためには、令和5年度からの事業開始ではスケジュールがタイトとなり、放映に間に合わない可能性がある。そのため、今年度中に予算を確保し、協議会にてプロモーション委託事業者の選定を先行して行う。

プロモーション業務内容

- * 全体方針の構築（PRストーリー等や体制構築等）
- * 協議会（各部会）への全体方針の浸透・連携調整
- * 情報発信素材やツールの制作（WEB、チラシ、SNS、記事、リリース、記者会見等）
- * 情報発信・プロモーションの実施



プロモーション委託事業者との体制イメージ図



2023.10頃～ 情報発信開始

特設HPの公開・運用

ポスター・パンフレットの配布

SNSの運用

おおつ光ルくんを活用した情報発信

交通機関におけるプロモーション

メディアや雑誌への露出

広域連携事業（宇治市や越前市などとの）

大河ドラマコンテンツを活用した企画

誘客の目玉となるコンテンツの創出

- 鉄道駅サイネージを利用した情報発信
- 鉄道車両をラッピングしたラッピングトレインの運行 など

- 番組に関するイベント企画や制作
- 講演会やトークショー など

(3) 今後の予定について

今後の予定について

令和4年10月19日（本日）	協議会設立・総会（第1回）	
令和4年11月	各部会設立	市内機運醸成等事業準備開始
令和5年1月	事業計画作成（各部会）	プロモーション事業準備開始
令和5年4月	協議会 令和5年度事業計画及び収支計画について	
	各事業準備開始	
令和6年1月	大河ドラマ放映開始	

必要に応じて、総会の開催（書面決議含む）や情報共有を適宜実施します。